

# 鎌倉淡青会公開セミナー2024

## ～参加者募集～

鎌倉淡青会（東大出身者の鎌倉を中心とした地域同窓会）は、2024年度も下記の通り公開セミナーを開催いたします。このセミナーは、文化や科学技術に関する幅広いテーマの講演を通して、鎌倉市や近郊在住の皆様と一緒に学び楽しむことが目的です。どなた様もご参加いただけますので、積極的に申し込みいただければ幸いです。

講演日	講演テーマ	講師
講演 1 7/27（土）	「鎌倉時代の大福長者—中世の富・社会還元・諸行無常—」 中世の随筆集『徒然草』のなかに描かれた大福長者（大金持ち）の処世訓をテーマに、鎌倉時代の人々の富と社会・宗教をめぐる活動や人生観についてお話しします。	ほんごう けいこ 本郷 恵子 (東京大学史料編纂所 教授)
講演 2 8/31（土）	「御谷騒動と古都保存における鎌倉風致保存会の役割」 日本の古都を守る原点となった御谷騒動を振り返り、歴史的景観を保全する大切さを後世に引き継ぐため、日本ナショナルトラスト第1号の鎌倉風致保存会の活動をとおしてその意義を考えます。	ひょうどう よしろう 兵藤 芳朗 (（公財）鎌倉風致保存会 理事長)
講演 3 9/28（土）	「いわゆる環境問題」 昆虫を調べていると、環境問題は深刻だと信じられます。普通に見かけた虫がいなくなっています。環境問題をどう考えればいいのか、それについて思うところを述べます。	ようろう たけし 養老 孟司 (東京大学名誉教授)
講演 4 10/19(土)	「進化生物学から見た現代社会」 現代の社会は、ヒトという動物が進化した舞台とは大きく異なっていますが、そうなったのは、ヒトの進化史から見ればほんの少し前のことに過ぎません。それが意味するところを考えます。	はせがわ まりこ 長谷川 真理子 (総合研究大学院大学 名誉教授)
講演 5 11/30(土)	「熱エネルギーで電力を生み出す 半導体増感型熱利用発電」 安全・安心で石油エネルギーに依存なく、放射性廃棄物もなく、狭い国土を利用できる熱発電で安定した発電システムにより安心して過ごせる未来の創造を目指して研究しています。その為の半導体の学理構造と社会実装への道筋の、直近の成果について紹介します。	まつした さちこ 松下 祥子 (東京工業大学准教授)

1. 開催場所 鎌倉商工会議所地下ホール 全椅子席（鎌倉駅西口徒歩5分）
2. 開催時間 午後2時～3時30分 午後1時30分受付開始
3. 参加費用 500円（講演毎に受付でお支払いください。）
4. 申込方法 各月1日よりメールまたはFAXにて当月講演の受付を開始します。  
氏名（フリガナ）・住所・年齢・連絡先電話番号を記入の上、  
下記あてお申し込みください。講演の一括受付はいたしません。  
各月申込先着順に140名様までご参加いただけます。  
Eメール koukaisemi@kamakura-tanseikai.com  
FAX 045-715-5068（石井宛）  
連絡先 045-715-5068 石井 または 0467-43-0436 横山

主催：東京大学鎌倉淡青会

後援：鎌倉市